

加賀市医療センターの 運営状況

(令和3年度実績)

令和4年8月

加賀市病院事業

●医療機能等指標について

区分		年度					
		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
救急搬送依頼受入率(%)		目標	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0
		実績	97.8	98.5	99.2	99.2	99.2
手術件数	手術室	目標	1,350	1,400	1,450	1,500	1,500
		実績	1,387	1,520	1,576	1,291	1,353
	手術室以外	目標	1,950	2,000	2,050	2,100	2,100
		実績	2,007	2,152	2,142	1,961	1,978
臨床研修医 受入人数	短期(1か月)	目標	8	8	9	10	10
		実績	6	10	2	0	0
	長期	目標	1	1	2	2	2
		実績	1	2	6	7	7
紹介率 ^{※1} (%)		目標	25.0	25.0	30.0	35.0	35.0
		実績	19.1	22.2	24.2	24.4	20.6
逆紹介率 ^{※2} (%)		目標	30.0	30.0	40.0	45.0	45.0
		実績	25.1	26.4	26.3	33.6	38.1
在宅復帰率 (%)	急性期(HCU含)	目標	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
		実績	92.9	94.5	93.1	94.0	93.8
	地域包括ケア	目標	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0
		実績	90.4	88.2	88.3	87.6	84.2
	回復期リハ	目標	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0
		実績	83.4	88.0	87.0	85.0	84.0
分娩件数		目標	140	190	200	210	210
		実績	186	204	162	130	126
クリニカルパス ^{※3} 件数		目標	850	1,200	1,250	1,300	1,300
		実績	1,163	1,216	1,193	879	1,469

●経営指標について

1) 収支改善に係るもの

区分	年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
経常収支比率 ^{※4} (%)	目標	95.3	96.9	99.1	101.1	101.1
	実績	98.1	98.4	97.9	93.8	100.5
医業収支比率 ^{※5} (%)	目標	83.9	85.7	87.8	89.7	89.7
	実績	87.0	87.3	87.7	79.6	80.4
修正医業収支比率 ^{※6} (%)	目標	93.6	95.3	97.6	99.9	99.9
	実績	97.5	97.1	97.1	87.9	89.1
不良債務比率 ^{※7} (%)	目標	3.2	2.2	3.5	2.9	2.9
	実績	-2.3	-0.7	3.2	6.9	0.5

2) 経費削減に係るもの

区分	年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
職員給与費比率(%)	目標	66.0	64.0	61.9	59.9	59.9
	実績	66.3	66.4	65.4	74.7	73.7
材料費比率(%)	目標	19.8	21.3	21.2	21.1	21.1
	実績	18.3	18.6	19.8	20.1	19.3
うち薬品費比率(%)	目標	10.8	10.6	10.6	10.5	10.5
	実績	8.6	9.9	10.0	10.2	9.9
経費比率(%)	目標	18.9	17.6	17.4	17.2	17.2
	実績	16.3	16.2	16.2	17.3	17.5
うち委託料比率(%)	目標	12.2	11.3	11.1	11.0	11.0
	実績	10.4	10.2	10.2	10.9	10.8
減価償却比率(%)	目標	13.6	13.1	12.6	12.5	12.5
	実績	13.6	12.6	12.1	13.1	13.0
支払い利息比率 (金融費用比率)(%)	目標	1.7	1.5	1.3	1.2	1.2
	実績	1.7	1.5	1.3	1.2	1.0
後発医薬品使用率 ^{※8} (%)	目標	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
	実績	78.8	81.1	86.8	88.4	89.4

3) 収入確保に係るもの

区分	年度		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
1日当り入院患者数(人)	目標		270	271	273	274	274
	実績		268	272	268	238	233
1日当り外来患者数(人)	目標		500	530	500	480	480
	実績		533	535	539	482	492
うち初診患者比率(%)	目標		15.0	16.0	16.5	17.0	17.0
	実績		13.5	13.0	12.8	11.0	12.3
1人1日当り入院収入(円)	目標		42,000	43,500	44,000	44,700	44,700
	実績		43,088	43,214	44,707	46,559	47,551
1人1日当り外来収入(円)	目標		13,800	12,500	12,700	12,800	12,800
	実績		12,238	13,099	13,592	14,610	15,092
医師1人1日当り診療収入(円)	目標		420,000	416,000	396,000	380,000	380,000
	実績		416,477	393,831	353,499	313,188	276,480
看護部門職員1人1日当り診療収入(円)	目標		54,000	52,000	52,000	52,000	52,000
	実績		51,758	50,933	47,316	46,907	48,524
病床利用率 ^{※9} (%)	目標		86.0	86.5	87.0	87.5	87.5
	実績		84.8	86.3	85.0	75.6	73.7
病床稼働率 ^{※9} (%)	目標		90.0	90.5	91.0	91.5	91.5
	実績		89.2	90.7	89.3	79.5	77.7
急性期病床平均在院日数 ^{※10} (日)	目標		16.0	15.0	14.5	14.0	14.0
	実績		14.8	15.3	15.5	15.2	14.4
患者未収金比率 ^{※11} (%)	目標		0.71	0.69	0.67	0.65	0.65
	実績		0.95	1.19	1.14	1.10	1.00
DPC機能評価係数(Ⅰ)+(Ⅱ) ^{※12}	目標		0.2339	0.2439	0.2539	0.2639	0.2639
	実績		0.2287	0.2949	0.2889	0.3207	0.3465

4) 経営の安定性に係るもの

区分	年度		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
医師数(常勤)	目標		38	39	41	43	43
	実績		38	41	42	46	45
現金保有残高(百万円)	目標		217	400	400	500	500
	実績		929	789	252	256	550
企業債残高 ^{※13} (百万円)	目標		9,122	8,409	7,738	6,982	6,982
	実績		9,118	8,451	7,857	7,547	7,117

●収支実績

1) 収益的収支

(単位: 百万円)

区分		年度	29年度 (実績)	30年度 (実績)	元年度 (実績)	2年度 (実績)	3年度 (実績)
収 入	1. 医業収益	a	6,046	6,285	6,420	5,988	6,152
	(1) 料金収入		5,802	6,003	6,141	5,764	5,842
	(2) その他		244	282	279	224	310
	うち他会計負担金		75	75	75	75	75
	2. 医業外収益		1,185	1,196	1,174	1,493	1,983
	(1) 他会計負担金		546	552	553	573	546
	(2) 他会計補助金		12	16	17	20	39
	(3) 国(県)補助金		21	24	25	327	766
	(4) 長期前受金戻入		517	506	493	494	548
	(5) その他		89	98	86	79	84
	経常収益	(A)	7,231	7,481	7,594	7,481	8,135
支 出	1. 医業費用	b	6,951	7,199	7,324	7,521	7,651
	(1) 職員給与費	c	4,009	4,175	4,200	4,472	4,534
	(2) 材料費		1,105	1,171	1,273	1,204	1,190
	(3) 経費		985	1,020	1,037	1,034	1,079
	(4) 減価償却費		821	794	776	784	800
	(5) その他		31	39	38	27	48
	2. 医業外費用		417	407	433	454	446
	(1) 支払利息		103	92	81	72	63
	(2) その他		314	315	352	382	383
	経常費用	(B)	7,368	7,606	7,757	7,975	8,097
	経常損益(A)-(B)	(C)	-137	-125	-163	-494	38
特 別 損 益	1. 特別利益	(D)	0	0	0	0	1
	2. 特別損失	(E)	0	1	0	0	0
	特別損益(D)-(E)	(F)	0	-1	0	0	1
純損益(C)+(F)		-137	-126	-163	-494	39	
累積欠損金	(G)	561	687	850	1,344	1,305	
流動資産	(ア)	1,938	1,862	1,306	1,363	1,790	
流動負債	(イ)	1,799	1,816	1,511	1,775	1,822	
うち一時借入金		0	0	0	0	0	
翌年度繰越財源	(ウ)	0	0	0	0	0	
当年度許可債で未借入 又は未発行の額	(エ)	0	0	0	0	0	
不良債務 [(イ)-(エ)]-[(ア)-(ウ)]	(オ)	-46	205	412	412	32	
経常収支比率	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$	98.4	97.9	93.8	93.8	100.5	
不良債務比率	$\frac{(オ)}{a} \times 100$	-0.7	3.2	6.9	6.9	0.5	
医業収支比率	$\frac{a}{b} \times 100$	87.3	87.7	79.6	79.6	80.4	
職員給与費対医業収益比率	$\frac{c}{a} \times 100$	66.4	65.4	74.7	74.7	73.7	
地方財政法施行令第15条第1項 により算定した資金の不足額	(H)	-46	205	412	412	32	
地方財政法による 資金不足の比率	$\frac{(H)}{a} \times 100$	-0.7	3.2	6.9	6.9	0.5	
病床利用率		84.8	86.3	85.0	75.6	73.7	

2) 資本的収支

(単位: 百万円)

区分	年度	29年度 (実績)	30年度 (実績)	元年度 (実績)	2年度 (実績)	3年度 (実績)
収入	1. 企業債	77	129	164	123	534
	2. 他会計出資金	474	512	483	542	607
	3. 他会計負担金	0	0	0	0	0
	4. 他会計借入金	0	0	0	0	0
	5. 他会計補助金	3	5	3	25	9
	6. 国(県)補助金	0	0	8	89	25
	7. その他	0	0	0	0	5
	収入計 (a)	554	646	658	779	1,180
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)	0	0	0	0	0
	前年度同意等債で当年度借り入分 (c)	0	0	0	0	0
純計 (a)-(b)+(c) (A)	554	646	658	779	1,180	
支出	1. 建設改良費	79	135	175	237	567
	2. 企業債償還金	730	796	758	857	964
	3. 他会計長期借入金返還金	0	0	0	0	0
	4. その他	8	4	5	6	7
支出計 (B)	817	935	938	1,100	1,538	
差引不足額 (B)-(A) (C)	263	289	280	321	358	
補填財源	1. 損益勘定留保資金	263	289	280	321	358
	2. 利益剰余金処分額					
	3. 繰越工事資金					
	4. その他					
計 (D)	263	289	280	321	358	
補填財源不足額 (C)-(D) (E)	0	0	0	0	0	
当年度許可債で未借入 又は未発行の額 (F)	0	0	0	0	0	
実質財源不足額 (E)-(F)	0	0	0	0	0	
企業債残高 ^{※15} (H)	9,118	8,451	7,857	7,547	7,117	

3) 一般会計等からの繰入金

(単位: 百万円)

	29年度 (実績)	30年度 (実績)	元年度 (実績)	2年度 (実績)	3年度 (実績)
収益的収支	(6) 621	(6) 628	(6) 628	(10) 652	(6) 621
資本的収支	(0) 474	(0) 512	(0) 483	(20) 562	(6) 613
合計	(6) 1,095	(6) 1,140	(6) 1,111	(30) 1,214	(30) 1,234

(注)

1 ()内は、うち基準外繰入金

2 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいう。

【用語集】

- ※1 紹介率 紹介患者数
- $$\frac{\text{紹介患者数}}{\text{初診患者数（救急搬送患者および休日・夜間の救急患者を除く。）}} \times 100$$
- ※2 逆紹介率 逆紹介患者数
- $$\frac{\text{逆紹介患者数}}{\text{初診患者数（救急搬送患者および休日・夜間の救急患者を除く。）}} \times 100$$
- ※3 クリニカルパス
患者状態と診療行為の目標、および評価・記録を含む標準診療計画。標準からの偏位を分析することで医療の質を改善する手法。
- ※4 経常収支比率 医業収益＋医業外収益
- 繰入金を含む病院の収益性を示す
100%以上が望ましい
- $$\frac{\text{医業収益} + \text{医業外収益}}{\text{医業費用} + \text{医業外費用}} \times 100$$
- ※5 医業収支比率 医業収益
- 医業活動の収益性を示す
- $$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$$
- ※6 修正医業収支比率 医業収益－他会計負担金
- $$\frac{\text{医業収益} - \text{他会計負担金}}{\text{医業費用} - (\text{減価償却費} + \text{資産減耗費})} \times 100$$
- ※7 不良債務比率 不良債務＝（流動負債－（流動資産－翌年度に繰り越される支出の財源充当額））
- $$\frac{\text{不良債務} = (\text{流動負債} - (\text{流動資産} - \text{翌年度に繰り越される支出の財源充当額}))}{\text{医業収益}} \times 100$$
- ※8 後発医薬品使用率 後発医薬品使用量
- $$\frac{\text{後発医薬品使用量}}{\text{後発医薬品あり先発医薬品使用量} + \text{後発医薬品使用量}} \times 100$$
- ※9 病床利用率・病床稼働率
- 病床利用率 = 24時現在の入院患者数 / 病床数 × 100
- 病床稼働率 = (24時現在の入院患者数 + 0～24時の退院患者数) / 病床数 × 100
- ※10 平均在院日数 急性期病棟における年間の在院患者延日数
- $$\frac{\text{急性期病棟における年間の在院患者延日数}}{(\text{急性期病棟における年間の新入棟患者数} + \text{急性期病棟における年間の新退棟患者数}) / 2}$$

※11 患者未収金比率

$$\frac{\text{年度末未収金額（患者分）}}{\text{年間入院収益＋年間外来収益}} \times 100$$

※12 D P C機能評価係数

機能評価係数Ⅰ：病院の人員配置や施設全体として有する体制など構造的因子を評価する係数。7対1入院基本料、臨床研修病院入院診療加算、診療録管理体制加算、医師事務作業補助体制加算などがある。

機能評価係数Ⅱ：医療機関が担うべき役割や機能を評価する係数で、DPC対象病院に対するインセンティブとしての係数。効率性係数、救急医療係数、後発医薬品係数などがある。

※13 企業債残高

地方公営企業の事業資金を調達するために地方公共団体が発行する地方債の残高。